

新型コロナウイルス ワクチン接種情報～第12回～ ワクチン接種後も、 感染対策の継続を



ワクチンを受けた人は、新型コロナウイルス感染症の発症を予防できると期待されていますが、他の人への感染を予防できるかはまだ分かっていません。また、ワクチンを2回接種した人の感染も確認されています。

ワクチン接種が徐々に進んでいく段階では、ワクチンを受けた人も受けていない人も、共に社会生活を営んでいくことになります。

このため、接種を受けた後も、接種する以前と同様に、マスクの着用、手指の消毒、3つの密の（密集・密接・密閉）の回避などの感染予防対策を継続するようお願いします。

——ゼロ密を目指そう！～1つの密でも避けましょう～——



市のワクチン接種状況（8月30日時点）

1回目の接種終了…60.1% 2回目の接種終了…55.4%

集団接種では、8月下旬から一般の60歳以上、9月上旬からは50歳以上に対象を拡大し、予約の受け付けを開始しました。

国から供給されるワクチン量が減少しているため、市内では集団接種・医療機関での個別接種ともに、接種ペースを落とさざるを得ない状況です。

こうした中でも、市では、供給されたワクチンを速やかに使用し、できるだけ早い時期に接種完了を目指していますので、ご理解とご協力をお願いします。

なお、市内での集団接種・個別接種のほか、県が実施する下表の集団接種会場での接種も可能です。

■岩手県が実施する集団接種日程

予約受付開始日	1回目接種日	2回目接種日	会場	予約方法
9月8日(水)正午	9月11日(土)	10月9日(土)	岩手産業文化センター(アピオ)	岩手県予約コールセンター【開設時間午前9時～午後6時／☎0570-200-779】または以下の予約サイトを利用ください。
	9月12日(日)	10月10日(日)	岩手産業文化センター(アピオ)	
	9月11日(土)	10月9日(土)	花巻市交流会館	
	9月12日(日)	10月10日(日)	花巻市交流会館	
9月15日(水)正午	9月18日(土)	10月16日(土)	(※)	 岩手県新型コロナワクチン接種予約サイト
	9月19日(日)	10月17日(日)	(※)	
	9月18日(土)	10月17日(日)	花巻市交流会館	
	9月19日(日)	10月16日(土)	花巻市交流会館	

(※) 1回目は岩手産業文化センター(アピオ)、2回目は岩手県立大学が接種会場となります。

「岩手緊急事態宣言」発令中 ～感染力が強い変異株にご注意ください～

▷問い合わせ先＝新型コロナウイルス感染症対策室(☎内線213)

8月以降、全国的に過去最多の感染者数が確認される状況が続いています。

岩手県内でも新規感染者数が増加し、感染の広がりは全域に及んでいることから、岩手県では、8月12日に県独自の「岩手緊急事態宣言」を発令しました。

大船渡保健所管内でも8月は1ヵ月に確認された感染者数が過去最多となり、クラスターが発生するなど、警戒が必要な状況です。人と人との接触を避けるため、あらためて不要不急の外出や、都道府県をまたぐ不要不急の帰省、旅行などは自粛すること、基本的な感染対策の徹底をお願いします。

県内の感染例の多くが感染力の強い変異株です。感染が広がっている場面などを意識し、感染対策を確認しましょう。

家族、友人、職場での 感染が増加しています

県内での感染拡大事例では、「長時間の接触」や「同居家族以外との飲食」、「休憩や喫煙などでマスクを外している」などの場面で感染が広がっています。

事例	感染が疑われる場面
葬儀のために複数家族(約20名)が参集し感染拡大	・長時間の接触(通夜、火葬、葬儀など) ・会食(マスクなしでの会話)など
職場で感染拡大	・長時間の接触(喫煙ルーム、事務室内など) ・会食(マスクなしでの会話)など
1人から家族全員が感染した事例	・長時間の接触 ・マスクなしでの会話



会食や喫煙での感染が広がっています

最も効果が高い「不織布マスク」 ～隙間なく着用することが重要です～

一般的なマスクの中では、不織布マスクが最も高い効果を持ちます。国では、可能な限り不織布マスクの着用を呼び掛けています。

不織布マスク以外の布マスクやウレタンマスクを着用していた場合には、感染対策が不十分とみなされる場合があります。

また、マスク周辺からの漏れがないことが重要です。鼻の形にマスクを合わせ、顎を包むようにマスクのひだを伸ばし、隙間がないように着用しましょう。

■マスクをしていない場合と比較した効果

	不織布マスク	布マスク	ウレタンマスク
			
吐き出す飛沫の量	80%減	66～82%減	50%減
吸い込む飛沫の量	70%減	45～35%減	30～40%減

【出典】…国立大学法人豊橋技術科学大学令和2年10月記者会見資料

■体調不良時は早期に相談・受診を！

毎日の健康観察を行い、体調不良時には外出を避けましょう。新型コロナウイルスの感染が疑われる場合や、熱・咳のほか、咽頭痛などの体調不良時には、まずは「かかりつけ医」や「受診・相談センター」に電話で相談をしましょう。

■やむを得ない事情で岩手県に来た場合

来県後2週間は、それまでに滞在していた都道府県が要請している外出自粛などを継続しましょう。